

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	13
----------	----

年月日	2023 年 3 月 25 日 (土)
大会名	令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	県立氷見高等学校										県立不来方高等学校										B
都道府県 三重県			市町村 津市				会場 サオリーナ メインAコート										回戦 2回戦				
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コフテ	A	B							
7m得点/総数		A 0/0		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 2/2		7m得点/総数									
		1	2	後	3			1	2	後	3										
		28	25	18	42			23	20	29	13										

No.	氷見	G	W	2'	D	DR	No.	不来方	G	W	2'	D	DR
1	紅出 和之助						1	水口 和政					
3	小間 泰悟						2	大宮 舜					
4	高田 琉夏						3	川代 陽章	1				
5	川崎 雄大	1		1			4	武田 權					
6	桶家 功太郎						5	高橋 葵	6				
7	辻 拓真	3					6	佐々木 士懂	2		1		
8	山崎 翼	2					8	沖 啓成	3				
9	坂本 光世	9		2			9	熊谷 碧来	3		1		
10	斉藤 迪樂	2					10	宮崎 璃久					
11	本川 想羽	1					11	大森 樹	3				
12	藪下 柊斗						12	藤井 優気					
13	村 晁太郎	1					13	八島 依央					
14	堂前 拓真						14 c	杉田 一輝	13		1		
15	山本 天雅						15	藤原 颯太					
16	水溜 俐杏						16	流踊 大和					
17 c	本川 拓斗	10					17	村田 大希	2				
監督A	海道 衛秀						監督A	安倍 千夏					
役員B	酒井 政勝						役員B	大沢 勝					
役員C	笠尾 淳						役員C						
役員D	徳前 紀和						役員D						

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	牛島 卓也	脇 大典		
T D	吉田 正明	栗田 顯		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	13	男子 [④]
----------	----	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月25日 (土)		会場	サオリーナ メインコート	
種別	男子		回戦	2回戦	
Aチーム名			Bチーム名		
県立氷見高等学校			県立不來方高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
29	12	前半	18	33	
	17	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評			記載者氏名	中森一郎	
<p>前半を6点のリードで折り返した不來方が、後半の氷見の反撃をかわして勝利を収めた。前半立ち上がり、不來方はNo.14杉田、No.6佐々木らでいきなり4点を連取してゲームの主導権を握る。さらにNo.14杉田のロングシュートなどで加点するが、氷見もNo.10齊藤、No.9坂本らで追い上げ、15分には5対7と2点差まで迫る。しかし不來方もNo.11大森のミドルシュートNo.5高橋のサイドシュートなどで20分には再び4点差に戻し、No.8山崎、No.9坂本らで食い下がる氷見の攻撃をかわして、18対12で前半を終了する。後半に入り不來方はNo.5高橋のサイドシュートで先制するが、氷見もNo.9坂本、No.17本川らで押し気味にゲームを進め、7分には17対20と3点差まで迫る。しかし不來方もNo.8沖、No.17村田らで3連取するなど再びリードを6点差まで広げる。あきらめない氷見も粘りを見せ、16分からNo.9坂本や、この試合10得点をあげる活躍を見せたNo.17本川らで28分には29対32と3点差まで追いつけたが一步届かず、不來方が接戦を制した。</p>					